



## やまもと 山本みのる後援会事務所

〒679-4123 たつの市龍野町片山200-2

**TEL・FAX 0791-62-3556**

山本みのる.net 検索

facebook : <https://fb.com/yamamotominoru8>  
メール : [yamamoto.426@rb4.so-net.ne.jp](mailto:yamamoto.426@rb4.so-net.ne.jp)

## やまもと 山本みのるの決意

私は、市長に就任してから、「住みたいまち たつの」を実現するためには、まず「子育てしやすいたつの」を目指そうと心に決め、「はつらつマタニティサポート事業」や「はつらつベビーまごころ便」「祝入学応援事業」「学校給食費補助事業」「高校生等医療費助成事業」など、新たな施策を展開し、妊娠・出産期から乳幼児期を経て、小・中学生、高校生まで切れ目のない総合的な子育て世代の支援に取り組んで参りました。

また、「市民が主役」を念頭に置き、「市民対話広場事業」や「新春座談会」などで、市民の皆様と忌憚のない対話を重ね、地域の課題や時代の変化に合わせた「浸水対策事業」や「ICT教育環境整備事業」などの施策を進めて参りました。

一方、人口減少の進行に伴う本市の社会経済情勢を踏まえ、市民病院の地方独立行政法人への移行や公共施設の統廃合や複合化、さらに国民宿舎赤とんぼ荘の営業休止など、持続可能で健全な市政運営のために不断の行財政改革も推し進めて参りました。

今、まさに国難ともいえる新型コロナウイルス感染症対策の最中であり、市長として「市民の生命と財産を守る。」ことを心に刻み、希望する全ての市民が円滑にワクチンを接種できるよう、他市町に先駆け発足させたワクチン接種対策チームと関係機関が連携し、ワクチン接種が一段と加速化するよう取り組んでおります。

市長就任から4年間、様々な機会を捉え、可能な限り地域に出向き、市民の皆様から頂戴した貴重なご意見を原動力に、粉骨碎身で市政を進めて参りました。そして、今、何をすべきかを常に意識し、選択と集中による施策の展開を図っております。

ただ今は、最優先として新型コロナウイルス感染症対策に取り組んでいますが、これまで重点的に取り組んできた「子育て支援」・「人口減少対策」・「経済の活性化」をより一層深化させることが私の使命と考え、「継続は力なり」の言葉がございますように、引き続き「未来応援 住みたいまち たつの」の実現に向かい、市民の皆様と共に未来を展望しつつ、まちづくりに全力を尽くす覚悟で市長選に出馬する決意を固めました。



市民一人ひとりの声から(ホップ)  
地域の実情と課題を自ら把握し(ステップ)  
速やかな施策展開により(ジャンプ)

# 住みたいまち たつの を実現します。

## やまもと 山本みのるの政策

### 1.コロナ対策

- ワクチン接種の早期完了に全力を尽くします。
- コロナ禍で失われた活気を取り戻します。

### 2.子育て・教育

- 「子育てるならたつの市」を推進する施策の深化・拡充
- 「たつの教育」の更なる充実

### 3.高齢者・障害者

- 生きがいと安心を届ける施策を展開します。
- 住み慣れた地域で暮らし続けられる施策の充実

### 4.まちづくり・経済

- 重伝建地区など地域資源を生かした、魅力あるまちづくりを進めます。
- 土地の流動化を進め、企業誘致に努めます。

### 5.行財政改革

- 人口減少社会を見据えた持続可能な自治体運営を図ります。
- 市長の給与カットなど、一層の行財政改革に取り組みます。

# 山本みのるはお約束します

【40の施策】



## 政策1 コロナ対策

- ①ワクチン接種の早期完了
- ②たつの市民病院によるPCR検査の充実
- ③第2弾「たつのおもてなしキャンペーン」の実施
- ④たつのふるさと応援商品券発行事業の実施
- ※高齢者元気活き活きリフレッシュ事業の実施
- ⑤妊婦臨時特別給付金支給事業の実施

## 政策2 子育て・教育

- ⑥給食費無料化の拡充(小学生・幼稚園まで拡充)  
※給食費無料化を小学生・幼稚園まで拡充するには、約2億5千万が必要。行革の断行により財源を捻出し、段階的に実施
- ⑦医療費無料化の拡充(高校生まで拡充)  
※医療費無料化を高校生まで拡充するには、約6千万円が必要。行革の断行により財源を捻出し、段階的に実施
- ⑧キッズパーク(インクルーシブ公園)の整備(県内初)
- ⑨特別な支援を必要とする子どもの保育所等への受け入れを支援する市独自施策の創設
- ⑩地域で支える子育て施策の拡充
- ⑪はつらつマタニティサポート・はつらつベビーまごころ便・祝入学支援事業の継続
- ⑫保育士等復帰応援事業・私立保育所等保育士待遇改善事業の継続
- ⑬小中一貫教育の推進
- ⑭GIGAスクール構想推進に伴う教育環境の充実
- ⑮グローバルに活躍する人材育成  
・ALTの充実・英語検定料の補助・プログラミング教育の推進
- ⑯小・中学校体育館への空調設備の整備

## 政策3 高齢者・障害者

- ⑰健康寿命延伸施策の充実
- ⑱高齢者・障害者の社会参加の促進  
・高齢者タクシー事業、障害者福祉タクシー利用料助成事業の継続  
・高齢者運転免許証自主返納促進事業の継続
- ⑲認知症予防事業(高齢者孤独ゼロ)の推進  
・安心見守りコール事業、自立支援配食サービスの充実
- ⑳障害者スポーツ促進事業の拡充
- ㉑住み慣れた地域で暮らし続けられる施策の充実

## 政策4 まちづくり・経済

- ㉒重伝建地区を生かした「龍野地区まちづくりビジョン」に基づくまちづくりの推進
- ㉓龍野公園動物園の施設整備、動物の健康管理及び飼養管理体制の充実
- ㉔龍野IC周辺土地区画整理事業の推進
  - ・山陽道龍野IC～大道地先を近隣商業地域へ
- ㉕龍野西IC周辺土地区画整理事業の推進
  - ・工業流通地域へ
- ㉖龍野新大橋西交差点に右折レーン(東西線)を今年度設置し、渋滞を緩和
- ㉗市街化調整区域の円滑な利用促進
  - ・土地の用途変更の簡素化を兵庫県に要望する。
- ㉘観光誘客戦略の推進
  - ・観光誘客戦略事業の拡充・観光駐車場の整備・観光基盤の活用
- ㉙農業法人団体への新たな支援
- ㉚JR本竜野駅周辺整備事業の推進
  - ・産業振興センター等跡地に小宅公民館・新図書館等複合施設の整備
- ㉛JR播磨新宮駅周辺整備事業の推進
  - ・揖龍南北幹線道路整備(大鳥踏切以北)・旧新宮高校跡地利用
  - ・北学校給食センター整備
- ㉜JR竜野駅周辺整備の推進
  - ・駅舎・駅前南北線・駅南北広場の整備
- ㉝浸水対策事業の推進
  - ・片島、ひばりヶ丘地区浸水対策の推進
  - ・宮内1号雨水幹線の整備
- ㉞公式競技ができる体育馆等運動施設(御津)の整備
- ㉟老朽危険空き家の除去に係る固定資産税等の減免

## 政策5 行財政改革

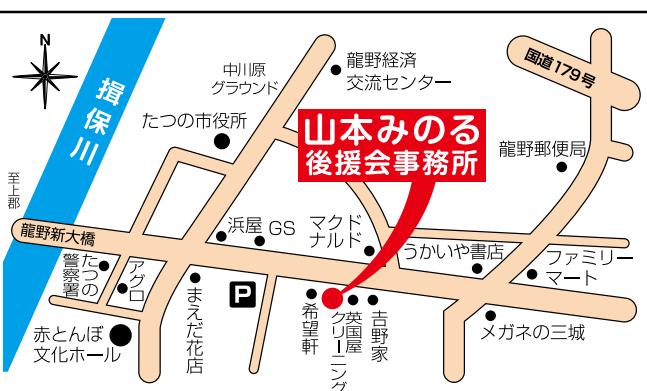
- ㉟公共私連携による行政運営の推進
  - ・PPP、PFIの導入による事業コストの削減とより質の高い公共サービスの提供・国民宿舎赤とんぼ荘の民間資本による再利用
- ㉞市長の給与(20%)削減継続、退職金の削減
- ㉟スマート自治体への転換推進(デジタル化に向けた環境整備)
- ㉟市民目線での行政評価の断行
- ㉟生活排水処理施設の統廃合による効率的な運営管理

# 未来へ向けた挑戦

1. 新新大橋の整備(クミアイ化学～揖保川病院)
2. 新宮大橋の整備(JSP～吉島)
3. JR山陽本線新駅の設置(揖保町)
4. 国道2号、JR山陽本線を跨ぐ架道橋の設置(正條)

## 山本みのる後援会事務所 移転のお知らせ

移転先: たつの市龍野町富永798  
開設日: 9月5日(日)より  
開所時間: 9:00～18:00  
TEL 0791-64-5800 FAX 0791-64-5801



## 山本みのるプロフィール

- 昭和27年 たつの市龍野町片山に生まれる 【主な役職】
- 昭和40年 市立小学校卒業
- 昭和43年 市立龍野東中学校卒
- 昭和46年 県立龍野実業高等学校卒
- 昭和47年 旧龍野市奉職
- 平成19年 たつの市下水道部長
- 平成21年 たつの市都市建設部長
- 平成23年 たつの市総務部長
- 平成25年 たつの市防災監(顧問)
- 平成25年 市長選挙 立候補し落選
- 平成26年 4月 市議会議員 当選
- 平成29年 8月末 市議会議員 辞職
- 平成29年11月 たつの市長 就任  
【現住所】たつの市龍野町片山
- 西播磨サッカー協会会長
  - 龍野フットボールクラブ代表
  - 揖龍防犯協会会长
  - 日本ボイースカウト龍野第1団育成会会長
  - 龍野ライオンズクラブ会員
  - 揖保川改修促進協力会会长
  - 姫新線利用促進・活性化同盟会会长
  - 揖龍南北幹線道路促進協議会会长
  - 楽庵会会長
  - 西はりま消防組合管理者
  - 播磨高原広域事務組合管理者